

<上位目標> 対象地域において米の生産性及び品質が改善される

プロジェクト活動全体図

<プロジェクト目標> 対象地域におけるCS(保証種子)流通量が増大する

## 官民連携によるCSバリューチェーンの構築

### 1. CS 増殖に関連する人材の育成



成果 2: CS 圃場審査・生産技術を担う普及員及び種子圃場職員的能力強化

成果 3: CS 生産物審査の効率性向上



成果 1: CS の生産・活用促進のための官民連携強化

成果 4: CS 需要増加のための啓発強化

### 2. CS 流通に関連する人々の啓発

#### 官民連携 (全国・地方) 協議会

ステークホルダーを対象としたCS展示圃場と精米デモンストレーションの実施により、CSがもたらす付加価値と利益を実証し、利益の維持向上の方策や仕組みについて協議

BS: 育種家種子

FS: 原原種子

RS: 原種種子

CS: 保証種子